

## ●使用上の注意

●本アンテナを取り付けることにより、全国どの場所でも地上波デジタル放送を受信できることが約束されるわけではございません。地上波デジタル放送を受信するためには、ある一定以上の受信レベルが必要になります。受信レベルの弱い場所では、まったく受信できないことや不安定な状態（場面が停止したりブロックノイズが発生）になります。不安定な状態の場合、1m程度の範囲で移動することにより、改善されることがあります。

●アンテナは、周囲の環境により、受信レベルが大きく左右されます。ビルが多い街中では、受信レベルが低下することがあります。周囲になるべく障害となる建物などが無い場所でご使用ください。

●本アンテナを、クルマやレジャーボートで使用するときは、出発前にアンテナがしっかり取り付けられていることを、確認してください。取付不備によりアンテナが脱落した場合、大きな事故のきっかけになります。また、走行時も障害物にぶつからないよう、注意して走行してください。

## ●規格

周波数 / 470MHz～770MHz (UHF 13ch～62ch)  
形式 / 受信アンプ内蔵地上波デジタルテレビ放送用無指向性アンテナ  
利得 / 17dB(±3dB)  
インピーダンス / 75Ω  
接栓 / F型  
寸法 / 223(W)x223(H)x132D)  
重量 / 約560g(アンテナ本体)  
同軸ケーブル / 1.5C-2V(1m)F型コネクタ付 (室内引き込み用)  
動作電圧 / DC 10V～26V (12V車、24V車 対応)

※環境対応：RoHS Compatible

※用途以外で使用および正常に動作していない状態での使用にて発生したトラブルに関しましては、責任を負いかねますので注意事項を守って安全にご使用ください。

●お買い求めいただいた製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故等により、破損もしくはそれに類するトラブルがありましたら、当社またはお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

●本製品の仕様および外観は改良のため予告無くで変更することがあります。



2011年6月 初版発行  
©2011第一電波工業株式会社

発売元：キャンピングカー パーツセンター 〒359-0015 埼玉県所沢市日比田95-1 TEL.04-2936-6476 FAX.04-2936-6479  
ホームページ <http://www.campingcar-partscenter.jp>

製造元：第一電波工業株式会社 〒350-0022 埼玉県川越市小中居445-1 製品についてのお問い合わせは TEL.049-230-1220 (代) FAX.049-230-1223  
技術的なお問い合わせは TEL.049-230-3760 FAX.049-235-7307

ホームページ <http://www.diamond-ant.co.jp>

## 受信アンプ内蔵型 地上波デジタルテレビ放送用無指向性アンテナ

# DACP-225

## 取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用のまえにこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保存してください。

### ●特長

- ① 地上波デジタルテレビ放送用に開発いたしましたので、従来型アナログ共用型アンテナに比べ、軽量コンパクトにすることが可能になりました。
- ② 高性能受信アンプを内蔵しておりますので、安定した受信をすることができます。
- ③ 内部アンテナを耐候性に優れたプラスチックケースでカバーしておりますので、耐久性に優れています。
- ④ アンテナを取り付けるビス類はすべてステンレス製ですので、錆に強く、クルマや、レジャーボートへの取り付けに最適です。

## 安全上のご注意

### 表示マークについて

お使いになる人やその他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

ご使用にあたり次の内容をよく理解していただくために表示マークと本文をよくお読みの上、正しくご使用ください。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	<b>警告</b>	人体が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
	<b>注意</b>	人体が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**

	△マークは警告、注意を促す内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。
	○マークは、してはいけない(禁止)内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。
	●マークは必ず実行していただく(強制)内容です。表示マークの後に具体的な内容を表示しています。

●お客様または第三者が、本製品を誤った使用、使用中に生じた故障、不具合及び本製品によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められた場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



## 警告

**設置には十分注意する。**  
アンテナの設置には技術と経験が必要ですので、お買い求めいただきました販売店、もしくは工事店にご相談ください。

**設置場所には十分注意する。**  
アンテナを設置する場所は、強度が十分であるか、高さ制限を超えていないかなど十分に考慮し、最適な場所に取り付けてください。

**走行前に取り付け状態を確認する。**  
走行前に、必ずアンテナがしっかりと取り付けられているか確認してください。しっかりと取り付けられていない状態での走行は、アンテナが脱落し、大変危険です。絶対におやめください。

**分解しない。**  
アンテナケースやパワーインサーターを分解したり、内部に触れたりしないでください。故障や感電、けがの原因になります。

**雷に注意する。**  
雷が鳴り出したら、絶対にアンテナや同軸ケーブルに触らないでください。感電ややけど、けがの原因になります。

## 注意

**パワーインサーターの電源供給は確実に行う。**  
内蔵アンプを作動させるためのパワーインサーターは、⊕ ⊖ の極性を間違えることなく、確実に行ってください。コードの色の赤が⊕で黒が⊖です。逆接するとアンテナのアンプが破損し、ショートによる、感電、火災の原因になります。

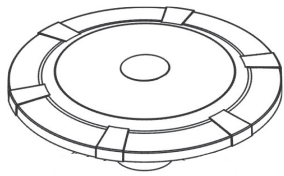
**電源コード・同軸ケーブルを破損するようなことはしない。**  
電源コードや同軸ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりしないでください。火災、感電、ショート、故障の原因になります。

**高所での作業や工具の扱いに注意する。**  
高所での作業はととても危険です。落下に十分気を付けてください。また、工具を使用する際は、けがに十分注意して作業してください。

**アンテナに衝撃を与えない。**  
アンテナに衝撃を与えないでください。とくにクルマに取り付ける際は、走行中に木の枝などの障害物にあたらぬ場所に取り付けてください。また、アンテナに乗ったり、座ったりしないでください。破損したり落ちたり、けがの原因になります。

## ●部品構成

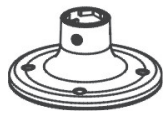
組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。



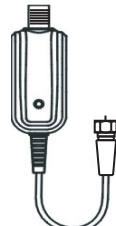
アンテナ本体



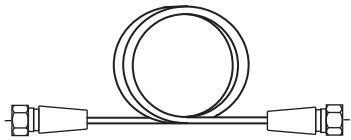
取付ベース(上)



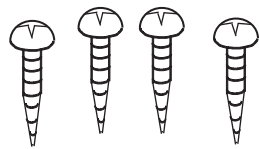
取付ベース(下)



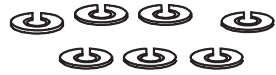
パワーインサーター



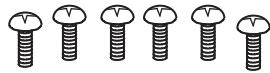
同軸ケーブル



タッピングビス



ワッシャー

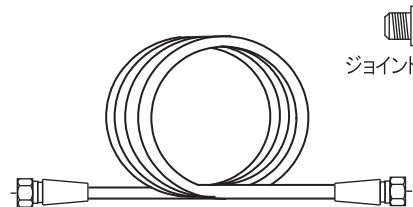


ビス



DCコード

別途お求めください。



ジョイントコネクタ

F型コネクタ付同軸ケーブル  
ケーブルの長さは、ご使用状況に合わせてご購入ください。

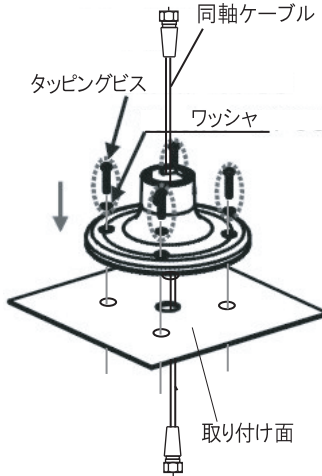
## ●組み立て、取り付け方法 ※ +ドライバー、ドリルをご用意ください。

① 取り付け場所を決めます。  
取り付け場所は、なるべく水平に近い面で湾曲の少ない場所が理想的です。

② 取り付け場所が決まりましたら、取付ベース（下）を仮置きし、安定した状態で取り付けることができるか、確認してください。

③ アンテナの中央になる部分の取り付け面に同軸ケーブルを引き込む13mmの穴を開けてください。

また、取り付け面が金属やファイバー製の場合、取付ベース（下）の4か所の穴より、取り付け部分にマーキングしてください。  
その後、取付ベース（下）を外し、タッピングビスがスムーズに取り付けができるよう、3mm程度の下穴を開けてください。  
同軸ケーブルを取付ベース（下）に通し、取り付け面に開けた穴から室内に入れます。  
同軸ケーブルを通した後、取り付け面は、隙間をシリコンシーリングや接着剤などで、室内に雨水等が侵入しないようにコーキングしてください。  
タッピングビスにワッシャーを通し、取付ベース（下）を、取り付け部分にしっかりととめてください。（4か所）



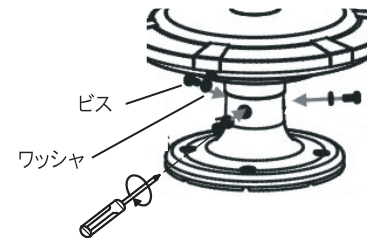
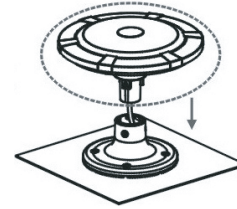
④ 同軸ケーブルに取付ベース（上）を通し、アンテナ本体中央のコネクタに同軸ケーブルを接続します。コネクタは振動などで緩まないように、しっかりととめてください。



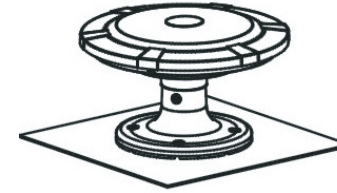
⑤ アンテナ本体と取付ベース（上）を取り付けます。アンテナベースの溝と取付ベース（上）の溝を合わせて、ビスを、+ドライバーを使用し、取り付けてください。（3か所）



⑥ 取付ベース（上）を取り付けたアンテナ本体と、取付ベース（下）を取り付けます。取付ベース（下）に、アンテナ本体を差し込みワッシャーを通したビスを、+ドライバーを使用して、しっかりと取り付けてください。（3か所）



⑦ アンテナがしっかり取り付けられている事を、確認してください。



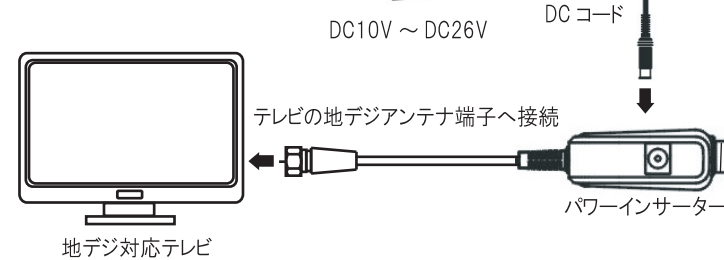
## ●室内配線方法

① テレビのアンテナ端子にパワーインサーターを接続します。コネクタは緩みのないように、しっかりと取り付けてください。

② パワーインサーターに別途お買い求めいただきました、F型コネクタ付同軸ケーブルを接続します。

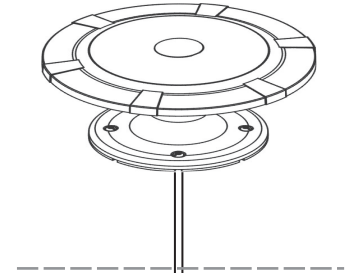
※ お買い求めいただく同軸ケーブルは、使用状況に合わせ必要な最小の長さをお薦めいたします。また、ケーブルの太さは3C以上で、低損失タイプのもをお薦めいたします。細く、余分なケーブルは損失が多く、テレビの受信に支障をきたすことがあります。

クルマのACC電源などに接続(極性間違いに注意)  
赤=(+), 黒=(-)



③ アンテナに接続した同軸ケーブルと、パワーインサーターに接続した同軸ケーブルを、別にお買い求めいただきましたジョイントコネクタでつなぎます。振動などにより、コネクタが外れないよう、しっかりと取り付けてください。

④ DCコードをクルマのACCラインなどの電源ラインに接続します。接続には専門知識を要しますので、お買い求めの販売店もしくは工事店にご相談ください。  
赤いコードが+、黒いコードが-です。配線を間違えますとパワーインサーターとアンテナ内部の受信アンプが破損いたしますので、十分注意確認して配線してください。  
また、配線時は、電源が供給されていない状態で行ってください。配線が完了しましたら、パワーインサーターにDCコードを差し込み、接続してください。



別にお買い求めいただいたジョイントコネクタ

別にお買い求めいただいたF型コネクタ付同軸ケーブル